## 【簡易説明書】

とりあえず遊びたい!という方のための簡易説明書です。 細かい内容は冊子の説明書をお読みください。

## (1) ゲーム準備 (カード配布:説明書 P04 ~ 05)

#### 【準備するもの】

- ・数字カード:38枚 (ウラ面がピンク色で鈴マークがあるもの) コレです→
- 豊明が ①「酒アイコン付き・季節数字カード」を数字カードから取り出し、 よく混ぜ、各プレイヤーに2枚ずつ配ります。(万数字カードはここでは配らない)
- ② 残りの数字カード(万数字カード含む)を良く混ぜ、2枚を公開場に表向きに出し、 残りを各プレイヤーに裏向きに配ります。(各プレイヤーごと7枚)

#### 「洒アイコン付き・季節数字カード」(計8枚)





「酒アイコン付き・季節数字カード」 (計8枚)を各プレイヤーに2枚ずつ配布

「洒アイコン無し・季節数字カード」 と「万数字カード」(計30枚)



万数字カード (0・13) は このタイミングで配ります。



2枚を公開場に出し 左側が小さい数字」「右側が大きい数字」 となるように並び替え(※) ※同じ数字が並んだ場合は説明書 P10 参照



残りのカードを各プレイヤーに配布 (各プレイヤーごと7枚)

## (2) 手札プレイ(5-2. 手札プレイフェイズ 説明書 P07)

各プレイヤーは条件に合わせて各ラウンドカードを1枚プレイする。(パス不可) どのカードをプレイするか決まったプレイヤーから好きなタイミングで、 **自分の前に裏向きでプレイ**(数字が見えない状態で伏せておくということ)

## 【プレイ可能条件】

- ・公開場に出ていない季節のカードがプレイ可能
- ・万数字カードは条件に関係なく、いつでもプレイ可能
- ※ プレイできる季節のカードが無い場合は説明書 P22-01 を参照

全員がカードをプレイしたら次のフェイズに以降。

## (3) カード獲得 (5-4. カード獲得フェイズ 説明書 P08)

プレイしたカードを一斉に公開し、数字の大小を比較し「一番小さい数」「一番大きい数」 をプレイしたプレイヤーが誰かを確認します。

## 【このラウンド中プレイされた数字カード】

プレイヤー A プレイヤー B プレイヤー C プレイヤー D







左のようなプレイカード 一覧であれば・・・

- 一番小さい:「夏4」
- 一番大きい: 「冬 12」

一番小さい数字

- ①「一番小さい数」をプレイしたプレイヤー:公開場にある小さい方の数字を獲得し、 このラウンドプレイしたカード(「夏4」)を次のラウンドの公開場のカードとします。
- ②「一番大きい数」をプレイしたプレイヤー: 公開場にある大きい方の数字を獲得し、 このラウンドプレイしたカード(「冬12」)を次のラウンドの公開場カードとします。
- ③ 残りの2人のプレイヤー: このラウンドプレイしたカード (プレイヤーB: 冬5、 プレイヤー C: 夏 7) をそれぞれ獲得します。(プレイしたカードをそのまま獲得)

【公開場のカード2枚】







【左側】 【右側】 大きい数字 小さい数字



プレイヤー D 一番大きい数字

## (4) 点数計算(6. 点数計算と各アイコンの説明 説明書 P12)

ラウンド終了時、獲得した数字カードは3つのアイコン(着・酒・鳥)があり、 それぞれの点数を合計したものが、そのゲームの合計点数になります。

(アイコンがついていない数字カードもあります)

■肴アイコン(

(アイコン数:1~2)

看アイコンは 1 個につき 1 点です。 集めれば集めるだけ点数になるので、 出来る限り多く集めましょう!



肴アイコンが2つ付いている数字カードは絶対ゲットするニャ!

■酒アイコン(

(アイコン数:1)

酒アイコンは条件によって得点が変化するので要注意!

### 【獲得個数による点数変化】

1~2個:1アイコンごとに2点

3個:全ての酒アイコンの点数が0点となり、

肴アイコンの合計点数が半分になります (端数切り上げ)

(お酒を飲みすぎると酔いつぶれてしまい、肴を半分落としてしまうのです!)

いずれかのプレイヤーが酒アイコンを 3 個集めた時点で、 酒マーカーが 3 個になるため、そのゲームは終了となります。(終了条件①)

# 「出来る限り2個集めたいけど $^*$ 、3個になってしまうと大変なことに!」と覚えて下さい

※酒アイコンを獲得しなければ0点になることはありませんが、 より高得点を狙うには酒アイコンもバランスよく獲得する必要があります。

# ■烏アイコン ( g



烏アイコンは 1 個につき -1 点です。(烏が肴を1 匹盗んでしまいます!) このアイコンは「3. プレイカード公開フェイズ」において、 特殊な効果があります。



#### 【烏アイコン特殊効果】

プレイカード公開フェイズで、プカード(数字0と13のことです)と同時に公開された場合、鳥カードと万カードが入れ替わります。

他プレイヤーが万カードをプレイしたいタイミングでプレイ し、「ぎゃふん」と 言わせてやりましょう! 文字では分かりづらいので説明書 P13 ~ 14 を参照

## (5) 1 ゲーム終了 (7. ゲームの終了 P16)

1 ゲームで獲得した点数をプレイヤー補助シートで記録します。

該当する点数に小おはじきを置きます。





## (6) 勝利条件 (8,全体の勝利条件 P16)

補助シート上の小おはじきで示している「各ゲームの合計点数」について いずれかのプレイヤーが 30 点を超えたら勝利者が確定します。その中で 一番点数が高いプレイヤーが全体の勝利者になります。

複数プレイヤーが同点数の場合は、更に追加の1ゲーム行います。それでも同点の場合は同点プレイヤー全員の勝利とし、お互いを讃えあいましょう! ※30 点を超えた分の点数は、また1点のマスに戻って示してください。

## 参考) ありそうな質問 → 説明書の該当部分をお読みください

Q1:「2.手札プレイフェイズ」で、手札にプレイ出来る季節のカードが無い場合は?

A1: 説明書 P22 を参照ください。

Q2: 万数字カード以外プレイできるカードが無いとき万数字カードを出さなければいけないの

A2:いいえ、出す必要はありません。万数字カードは好きなタイミングでプレイ可能です。

Q3:公開場に万数字カードが出てるときは、どの季節カードが出せるの?

A3: P08 を参照ください。

Q4:同じ数字の数字カードが同時にプレイされたとき、大小比較はどうなるの?

A4: P10 を参照ください。

O5: 鳥カードと万カードが複数枚プレイされた場合の処理は?

A5: P14 を参照ください。